

ヤマハニュース

YAMAHA NEWS No.166 APRIL 1977

ソフトバイク

YAMAHA

パッソル

passol

新発売

メイトシリーズ/RD250



根本進



私たちのように機械に弱くて、憶病者の夫婦の息子（ロードレース部門エキスパート・ライダー根本健）がなぜバイクを好きになったのか？

私が新聞に連載漫画（朝日新聞『クリちゃん』編集部註）を画いていたころ、毎日原稿をバイクで取りに来ていたお使いさんに、バイクをなるべく見せないように頼んだりしたものの、かえってそんなことが息子の興味を刺激したのかも知れない。

息子がレースが好きと分かっていたら、心配の余りいろいろ考えた。それにしても自分がまだ一度も見たことがなくては話にならぬ

と思い、英国に行った時にマン島のグランプリレースを見に出かけた。

初めてあのスゴイ爆音のスタートを見て肝をつぶした。民家の塀ぞいに立っていると、先頭は早くも一周したらしい。遠くに豆粒のように見えたのが見る見る近づき、写真で見覚えのアゴステイニの顔が一瞬目の前を横切って消えた。全くそのスサマジサにびっくりしながら、どこかで息子が夢中になる気持ちも解った。

二日目の午後。ヴァンテージラリーとか言つて古典車に得意気にまたがるお爺さん、お父さんたちの行列。それを見に集まる人たち。それは、日本では想像できないほど、なごやかで小市民的な楽しい雰囲気だった。

小市民的といえば、チェコはプラハでの日曜日の朝のこと。一台のとても大きなバイクに一家五人（赤ん坊も）が鈴なりの有様で、きつとこれから郊外にピクニックに行く所だろう。ニコニコ顔が揃って私の横を通り過ぎる。初夏の楽しい野山が待っているぞ、と言わんばかりだった。 根本進（漫画家）

走りだしたパッソル

# 期待を集め 全国一斉に新発売!!

さわやかな春風の訪れとともに、3月15日・全国一斉新発売以来、各地で話題を独占、期待通りの大きな反響を集めるソフトバイク「ヤマハパッソル」。テレビをはじめとする大規模なマスPRや、スーパー・団地等での展示試乗会、さらにお店での予約販売等による積極的な攻めのご商売など、販売店の皆さまとヤマハが一体となったパッソル販売促進活動は、全国各地で快調な滑り出しを示しています。



# 走りだしたパツソル



全国各地で広がるヤマハパツソルの「輪」。  
その、腰かけて乗れるソフトバイク・パツソルの「やさしさ」は、老若男女すべての人々の人気を集め、新規需要の開拓に大きな力を発揮しています。当然、パツソルの売れ行きも絶好調。本社工場における生産も夜を日についての増産態勢で出荷も急ピッチで進行中です。全国から寄せられた注文の山のなか、さわやかなバイクライフに胸ふくらませるパツソルの新しいお客さまの期待にこたえて、待ち望まれていた新商品・パツソルの特別便は、きょうもマンモス車に満載され北へ南へ、東へ西へと、販売店の皆さまのお手元へ続々と送り出されています。



急送!! パッソル特別便

マンモス車で

北へ南へ大輸送



▲マンモス便の上下二段にビッシリ満載されるパッソルは「しめて百五台ナリ!」

◀出発を前にパッソル特別便としての飾りつけが——

▶フル生産で続々と配送センターに回送、つぎつぎと出荷されていくパッソル



うわさ  
もちきり

評判です「パッソル」一大PRキャンペーン

やさしいから好きです。私のパッソル——お茶の間のテレビから八千草薫さんが家庭のみなさまに呼びかければ、新聞に、雑誌に、交通広告に掲載、掲示された「パッソル」の広告が、家庭で、オフィスで、そして通勤、通学、所用にお出かけかけの車内や駅で人々の目をとらえ、新しい話題を生んでいます。

三月十五日、腰かけて乗れるやさしい乗りもの「パッソル」の新発売を期して全国一斉にはじまった一大PRキャンペーンは、この新しい乗りものソフトバイク時代の到来を万人に知らしめようというたいへんなマスPRです。

折から陽気のよい季節と相まって、この一大PRキャンペーンは人々の生活の中にさわやかに浸透し、はやくも噂もちきり。テレビCFのバックに流れるハイファイセット唄の「グッド・ファイリング・やさしさの手ざわり、グッド・ファイリング・あなたに耳打ちしたい……」のパッソルの唄「風の街」を口ずさむ人もだんぜん増えてきています。

こうした一大PRキャンペーンの成果によって、これまでまったくバイクにかかわりのなかった新しいお客さまがお店を訪れるケースはこれからもどんどん増えてきます。

またデモカーをはじめ人の集る所へうって出る店外へのアプローチ策も、こうしたPR効果をバックにいっそうの効率アップが期待されます。そしてソフトバイク「パッソル」によって見直されるバイクの利便さ、走る楽しさが、チャビイやボビイ、あるいはRD、MR、TYのスポーツバイク50トリオからDT、GXへと大きな商圏を育てます。

いま、この好機に出遅れることなく、積極的なご商売が望まれるゆえんです。お店のみなさま、どうぞよろしくお願い致します。

「アラッ、八千草さんがバイクに乗ってる！」  
 テレビCFは15秒集中スポットのほか30秒ネ  
 ットスポット（NTV系、CX系）で放映



◀ 人の集まる場所へうって出た交通広告。B  
 全版5枚連続貼出しもあって都会に話題をま  
 いた

▶ 都心を縦横に走る国電、私鉄、地下鉄線。そ  
 の主要路線に張り出された車内吊り広告。「パ  
 ッソル」のさわやかな走りが、車中の人に乗  
 る気起させる



3月15日、全国紙、ブロック紙、地方有力  
 紙に掲載された「パッソル」の新発売広告



週刊誌、月刊誌、婦人誌、「パッソ  
 ル」に乗る、乗れる、乗る気にさせ  
 る読者層をとらえての雑誌広告

# 大型化する、(商売に威力を発揮する

## パッソル・デモカー

二月から販売店のみなさまを対象に、全国各地でつづけられてきた『パッソル発表研修会』も大きな成果を収めて予定どおり終了しました。

デモカーの到着そして待望の新発売……とこれからは舞台をみなさまの店頭、商圏に移していよいよ「ソフトバイク時代」のご商売のスタートです。

まずはデモカーをフルに活かして、腰かけて乗れる「パッソル」のやさしさを、一人でも多くの方に伝えください。



待望のパッソル・デモカーの到着。新しい商戦に燃える関谷社長と奥さまのヒロ子さん

「パッソル」に合わせた店内の改装、新しいお客さまをとらえる効果的な販促活動——「パッソル」発表以来三月十五日をめざす意欲的なお店のみなさまの計画が、各地から続々と伝えられていましたが、デモカーが走り始めたいま、大々的なマスPRを背景に、予約セールに、訪問販売に、さっそうと走りまわる「パッソル」の印象的な走りが目立って増えています。

それも既存商品との売分けをふまえ「パッソルの拡販は私たち女性の手で」という積極派奥さまの姿が多いのも頼もしい特長です。

ここにご登場いただいた東京・葛飾の関谷モーターズ（関谷信男社長）さんでも、「研修会でパッソルを見て、乗って、これこそ私の手で大いに売りたい商品と直感」されたハリキリ奥さま・ヒロ子さんが、デモカーによる新発売期の販促計画をさっそく実行に移されています。

「私自身が毎日パッソルで走りまわって確かめた女性にとつての「やさしさ」は自信を持ってお客さまに語れますし、私の「走り」が大きなセールストークにもなると思います」とまずは「走る」ことが第一。そして——

「集金や買物足の足としての利用はもちろん、近くの団地への訪問販売や駅前でのチラ







早くも道行く人の熱い視線を集める。走りだしたパッソル。

▼ 毎日の買い物もパッソルで。先々で、腰かけて乗れるやさしさに話題が集まり、商談が生まれる



シの手渡しなどもデモカーに乗ってやりたいですね。お客さまによっては、その場でご試乗いただけますから。店頭での乗り方指導ももちろん私の手でやります」と意欲もまんまん。このための裏づけに「原付免許教室の指導力をつけたい」ともおっしゃっています。明るく、社交的な性格をいかしてデモカーのスタートとともに開始した予約受け付けも快調な進展をみせています。



▼DM発送リスト、アンケートの回答にもとづく訪問販売で予約も快調

▲店頭での乗り方指導もデモカーで



このように、家庭のだけれからも抵抗なく迎えられるやさしい乗りもの「パッソル」は、お店のご商売を急速に拡大、大型化していくものです。

ご夫婦づれ、お子さまづれの女性、これまでバイクには無縁と思われていたお客さまも大幅に増えていくことでしょう。

店頭での商談から訪問販売、免許教室、乗り方指導そしてお店の外で、人の集まるスーパー、職域、団地や広場、さまざまな催事会場での展示試乗会……あらゆるご商売の場面で「見て、さわって、乗って」いただく積極的なデモカーによる体験演出づくりを実施してください。これが「パッソル」の、また50ccを中心とする既存商品の拡販にもつよく結びついていくのです。



▲「免許教室も自分の手でできるように」と奥さまは自習セットを使ってマンツーマン指導  
 ◀「パッソル・コーナーをつかって」「店内は明るく」店飾の工夫にも余念がない

# 納車をする際に ぜひこれだけは！

ヤマハパッソルは、やさしい乗りものです。これまでバイクになじみのなかった方々が、お客さまになってくださるケースもふえるでしょう。

それだけに、パッソルを納車なさる際には、取扱い方や点検の方法などを、これまで以上に親切に教えてあげる必要があります。

ヤマハ発動機(株)営業技術課では「ヤマハパッソル取扱いのポイント」をスライドに編集して、販売店の皆さまのご参考にしていただいています。

ここでは、そのスライドから、納車時の点検と注意についてダイジェストしてみました。



## YAMAHA パッソル 取扱いのポイント

### ☆正しいエンジンの かけ方

正しいエンジンのかけ方をお客さまに指導してあげましょう。始動は、かならず、センタースタンドを立てた状態で行なうよう、強調してください。

◆エンジンが冷えている時

つぎの5ステップで行ないます。

①フューエルコックをオンの位置にします。



②メインスイッチをオンの位置にします。

③チョークレバーを左へ一杯に引きます。

④スロットルを閉じます。

⑤そして、右足でキック始動。

◆エンジンがあたたまっている時  
この場合は、チョークは使わな



いで、スロットルだけ、すこし手前に回しておいてキックします。

### ☆発進の仕方

エンジンが始動したら、後輪ブレーキをきかせた状態でセンタースタンドを倒します。

正しい姿勢で乗車してから、左手のブレーキレバーをはなし、スロットルを、ゆっくり、回して走出すよう、指導してください。

フューエルコックのON、OFF、RESの意味の使い分けについても親切に教えてあげましょう。

### ☆お客さまが行なう 日常点検

とくに大切なポイントは、つぎにあげる4点です。

①ガソリンとオイルの量はじゅうぶんか。

②番号、照明装置の作動は確実か。

### ☆保証の内容説明

③タイヤの空気圧は適正か。  
④ブレーキのきき具合は適正か。

ヤマハパッソルの保証期間は、販売月から起算して、一カ年です。保証を受けるには、規定の定期点検整備が必要なことも説明してあげてください。

保証ステッカーは、外周の数字



が販売月を表わしますから、お客さまに納車する時、該当する月を切り取り、レックシールドの内側の右上にはってください。  
また、車両受領書と、保証書受領書の受け渡しもしっかり行なってください。

### ☆納車時の点検

少なくとも、ここにあげる7項目については、しっかり見てあげてください。

- ①バッテリーの取付け。
- ②ガソリンとオイルの補給。
- ③バックミラーの取付け。
- ④タイヤの空気圧の調整。



※標準空気圧は前輪が1.3キロ、後輪が1.8キロです。

⑤前後のブレーキのきき具合の点検。

⑥エンジンのかかり具合の点検。  
⑦番号、照明装置の点検、作動の確認。

このほか、納車をする際には、取扱い説明書を使って、指導してあげることがいろいろあります。運転の練習の仕方、各主要部の取扱いなども親切に教えてあげましょう。

バイク。このすてきな乗りもの。

# 休日が待ち遠しい バイクのある生活



手軽な乗りやすさ、さわやかな走り、経済的な維持費……バイクのよさを身をもって体験し、毎日の生活を楽しく広げているのは横浜市にお住いの町田昭繁(26)、正枝(24)ご夫妻。愛車はご主人さまが「RD50」で、奥さまは「GT50」。ご夫妻とバイクとの結びつきは1枚のチラシがきっかけだったといいます。

それは市内神奈川区七島町のフレンド店神崎モータース(神崎鍾<sup>かねね</sup>社長)が新聞折込みしたヤマハ原付免許教室の案内チラシでした。ここで親身な指導をうけたのが奥さまの正枝さんで、正枝さんの免許合格を契機にご主人さまも心を動かされ、ご夫妻でバイクを購入したというわけです。いらいお二人の仲のよい足がわりをつとめているのが「RD50」と「GT50」。防衛庁にお勤めのご主人が休日のときは、二人でのんびり走る姿が官舎の人々の間でも評判となっています。

次ページ左はお二人のニューライフバイクの会話です。



奥さま クレジットだから2台買っても月々1万円ちょっと。最初はたいへんかな、と思ったんだけど、いま考えてみると安い買物でしたわね。

ご主人 うん。身近かに乗りものがあるというのは便利このうえないもの。

奥さま そうよ。だって毎日の買物にしても大きな商店街まで気軽に足をのばせるし、坂道があってもへいっちゃら。

ご主人 買物の途中もけっこう走っているんだろう。

奥さま それはそうよ。ここに住んでもう2年たつけど、近くにこんな所があったのか、なんて新



しい発見が楽しいわ。

ご主人 気分転換にも最高だね、バイクは。

奥さま でも、いちばん嬉しいのは休日にあなたと一緒にミニ・ツーリングが出来ることそれが最高にグーね。

ご主人 ところで、ふたりでバイクに乗るようになって休日の過ごし方がずいぶん変わったなあ。

奥さま 前のあなたは家でゴロゴロしているか、お友だちを呼んで麻雀でしょう。そうするとお台所仕事がいへん。主婦だって休日ぐらいは家事から解放されたいのよ。まだ若いんだし、天気の良い日ぐらには一緒に外へ出たいじゃない。休日をふたりで楽しく過ごすことが結婚するときからのわたしのユメだったんだもん。

ご主人 多摩川、横浜、東京の実家……、この2カ月間あっちこっちずいぶん走った。これからは陽気がいいし、今度は熱海だな。

奥さま 前から夫婦で同じ趣味をもち、一緒に楽しめたらいいなァー、と思っていたけどバイクを持って実現したわね。あなたと一緒にいる時間が増えたとし、毎日が本当に楽しいわ。神崎モーターズさんにお礼いわなきゃ。

ご主人 この素晴らしいもの、バイク……かな。

奥さま 安全運転第一で、これからも仲良くしていきましょうね。



▶奥さまの運転の手ほどきはバイク経験者のご主人が受けもった。奥さまを先行させ、安全運転第一。ちょっと走れば、こんなにのびのびとした所が……

▲夫婦でバイク。生活の中にバイクをとりこませた町田さんご夫妻の休日とはかく楽しい。こうしたバイクのよき理解者をひとりでも多く増やしていくのがわれわれのつとめだ。

◀バイクを仲立ちとして、新鮮な話題が多くなった……と町田さんご夫妻

バイク。このすてきな乗りもの。

頼もしきかな!

Iron Horse  
アフリカの鉄の馬

わが「DT250」



ナマのアフリカに触れる……この強烈な欲望をのせて、「DT250」はアフリカ大陸を縦横に走ってくれた

こちらは海外からのレポート。単身バイクにまたがってアフリカ大陸を疾駆したアドベンチャー・ツーリングです。ライダーはアイルランド人のアドリアン・クラーク氏。国連の委託をうけた青年教師で、3年の任期を終えて故郷アイルランドへ向けてアフリカ縦断を試みたものです。もちろんその足として選んだ乗りものはバイク。トレールの名車としてつとに評判の高い「DT250」でした。

このアドベンチャー・ツーリングの目的はナマのアフリカに触れるということであり、その点でバイクは格好な乗りものであったわけですが、ケニアのナイロビを出発、一路アフリカ大陸を南下したまではよかったです。どこでどう間違っただけか、一年後にまたまた出発点に戻って来てしまったという、ちょっと信じ難い経験をしています。

ルアンダのブルンジで3年の任期を無事に終えた私は、最初の予定では、ケニアのモンバサから船でアイルランドに帰るつもりだったが、いわゆるナマのアフリカに触れてみたいという強烈な欲望が、結局、安全で平凡な船旅よりも、かなり冒険的なバイクによるアフリカ縦断を選ばせることになった。

この目的のために、トレールDT250を選ぶのになんのちゅうちょもなかった。

ロングサファリーの試みに最適のクルマだということが実証済みだからだ。

1年前にナイロビを出発、故郷アイルランドへ向ったつもりだが、コンパスの故障で方向感覚を失い、結局また出発点に戻って来てしまった。負け惜しみと思われるかも知れないが、私は決して時間の浪費をしたとは思わない。1年に及ぶ南アフリカの旅は想像以上に素晴らしいからだ。

サファリーに耐えた小排気量のヤマハの性

能も印象的で、恐らくは、世界最悪の道路をよくぞ1年間「ビキ・ビキ」と走ってきたものだ。

ケニア、タンザニア、マラウイ、モザンビーク、ローデシア、ザンビア、ボツワナ、南アなど、通過した国は数多いが、苦しかったこと、困ったこと、しゃくにさわったこと、すべて今となっては、この上なく貴重な体験であり、忘れがたい思い出になっている。

南アの悪名高い人種差別の実態にも触れたし、やたらに意気込んでいる新興国のお役人にも悩まされたが、孤独のバイク旅行者にとってブラックアフリカの住民の素朴な人情はなによりの救いになった。

得体の知れない白人が、見なれないちっぽけな2輪車に乗ってやってきたというわけで場所によっては、少なからず警戒されたのは事実だが、このツーリングの間に私は多くの友を得た。

恐らくは、生れて初めてみるバイクの旅行者に対して、手を振り、民族舞踊を踊って歓迎の意をあらわしてくれた新興国の子供たち、私には極めて親切だったが、身ぶり、手ぶりで隣国への敵意をむき出しにしていたマサイ族の人々、ジャングルにゲリラがひそんでいるとは全く考えられない一見平穏無事なローデシアの町、私がたまたま持っていた「ゼン」の本に異常な興味を示したボツワナの現地人警察官……。

アフリカはその持っている多くの顔のいくつかをはっきりと見せてくれた。

有名なゴロンゴロ・クレーターの野獣地帯も危険を承知で走破してみた。

とも角、旅行手段にバイクを選んだことに悔いはない。

頼もしいわがアイアン・ホース(鉄の馬)DT250の整備がすみ次第、アフリカのさらに未知の顔をもとめて再出発するつもりだ。



広々とした土の大草原。まさにトレール・ランの絶好の舞台だ。バイク、このすてきな乗りものに酔杯!!



映画のシーンを見るような一コマ。土地の多くの人々とこうしてナマの接触が図られたのも、バイク・ツアーであればこそだ



# 新しい装い **New RD250**

すぐれた走行性能と経済的なランニングコストで定評ある『RD250』のモデルチェンジ車が新発売となりました。今回の改善は主に外表面で、フレンチブルーとチャピイレッドの2色の鮮やかな色彩

とニュー・グラフィックを採用、シートまわりを一新、スタイリングをより軽快に洗練させたほか、砲弾型の新型バックミラーを左右標準装備とし、安全性への配慮を高めました。



フレンチブルー



チャピイレッド

## 主なる特徴

- すぐれた出力性能を誇るトルクインダクション方式のエンジン(2st 2気筒247cc、30 P S / 7500rpm)
- 半強制戻し

- 式のキャブレター・スロットル(2連装備)
- クロスレシオの6段変速(リターン式)
- 強度剛性の確かなダブルクレードルフレーム(高張力鋼管製)
- 前後輪オイルディスクブレーキ(対向式ピストン・キャリパー)
- 快適な乗り心地を生み出す前後サスペンション(後

- 輪ダンパー5段切換式)
- 安心を約束するオイル警告灯(残量0.4ℓで作動)
- 外光を反射する半透過レンズのテールランプ(2球入り)
- 発生電圧調整式のACレギュレーター(点灯電圧コントロール)
- 車輻重量152kg(乾燥)



フレンチブルー



# ニュー・カラーを追加

## V50D(ED)/V70D(ED)/V90D V50/V70/V50A

“らくらくメイト”でおなじみのメイトシリーズに新しいカラーが加わりました。デラックス系のV50D/E D、V70D/EDにニューハイスパークルグリーン、V50D/V70D/V90Dにモウブシルバー、スタンダード系のV50、V70にモスグリーン、オートマチック車のV50Aにはニューハイスパークルグリーの各色です。いずれも格調ある色彩です。同時に変速機（シフター関係）、キックスターター（V50Aを除く）、クラッチ（V50Aのみ）、クランクケース（メインアクスル軸受）など、細部の設計を新しく変えております。



V50D/V70D/V90D モウブシルバー



V50/V70 モスグリーン



V50D(ED)/V70D(ED)/V50A  
ニューハイスパークルグリーン

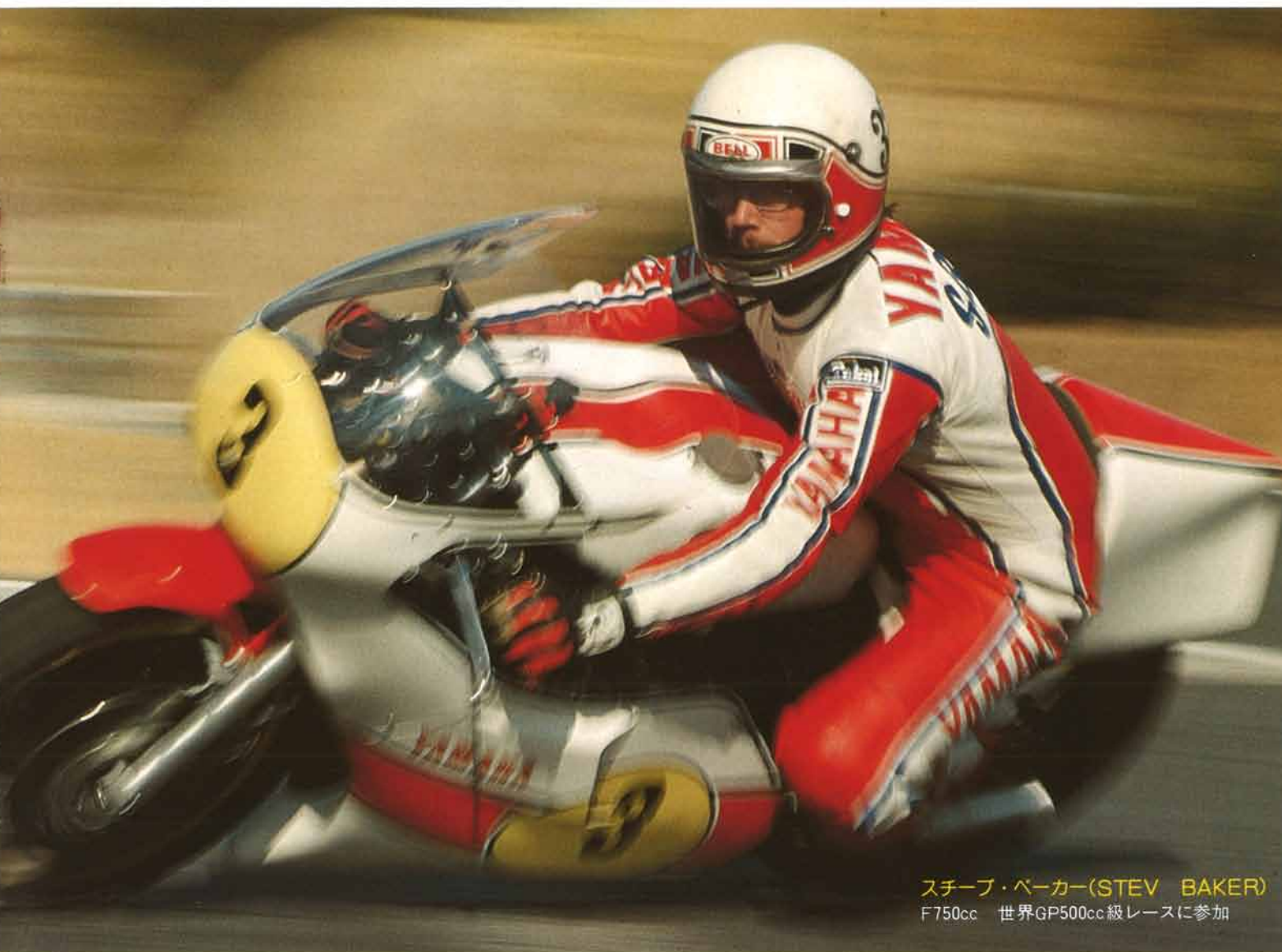
### メイトシリーズ主なる特徴

●冷却効率にすぐれ、安定した性能で定評ある2サイクル・リードバルブ・エンジン●易しいギヤ・チェンジの自動遠心

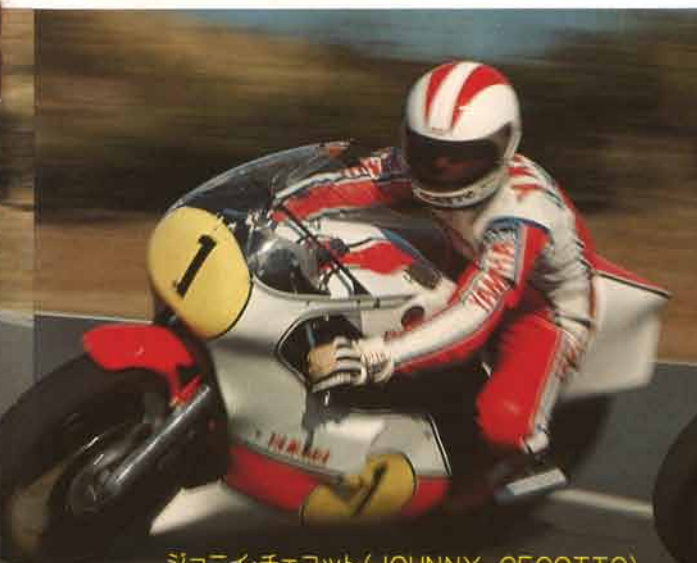
式クラッチ●ロータリー式/リターン式どちらも選べる3段変速機（除くV50A）●ギヤ・チェンジ不用の、やさしい運転●オートマチック変速（V50A）●オイル警告灯の装備●明るい25Wヘッドランプ

●効きのよい防塵防水式ブレーキ●重宝な大型リヤキャリア●ヘルメットハンガー標準装備●風防、フロントバスケット、タンデムシートなど豊富なオプション用品も取揃えてあります。

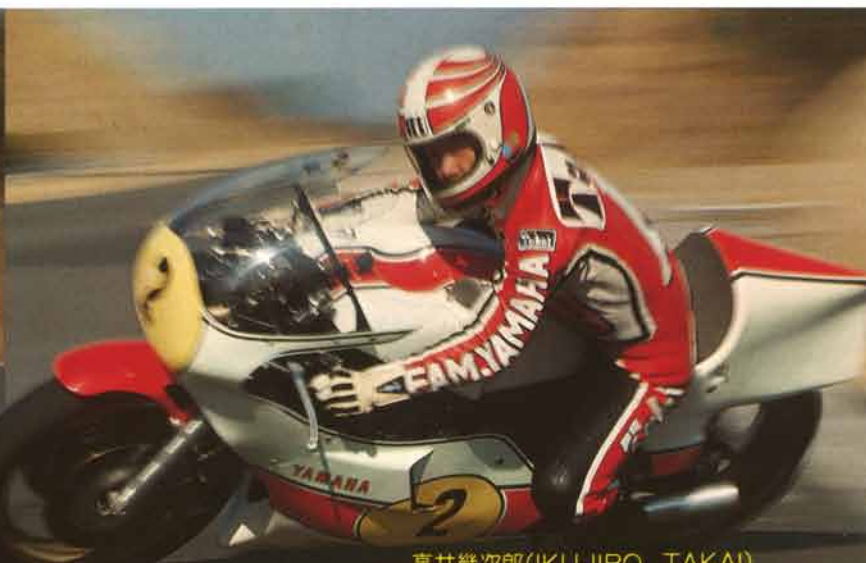
# YAMAHA ワークスマシン [1]



スチーブ・ベーカー(STEVE BAKER)  
F750cc 世界GP500cc級レースに参加



ジョニー・セコット(JOHNNY CECOTTO)  
F750cc 世界GP500cc級レースに参加



高井幾次郎(IKUJIRO TAKAI)  
全日本選手権ロードレースほかに参加

## YZR750



空力学的にすぐれたニュー・デザインのカウリングも印象的な「YZR750」は、66.4×54mmのトルクインダクション水冷2サイクルを4気筒並列にならべ、VM34SCを4連装備、CDI点火で、748ccから110馬力以上(毎分10,000回転)を発生、乾式多板クラッチと6段変速機を介して275km/h以上の速度性能をひきだす。燃料タンクは24ℓ入りでクイックチャージ装置付。車重160kg以下。基本構成は市販レーサーTZ750もこれに準じるものだ。

## YZR500

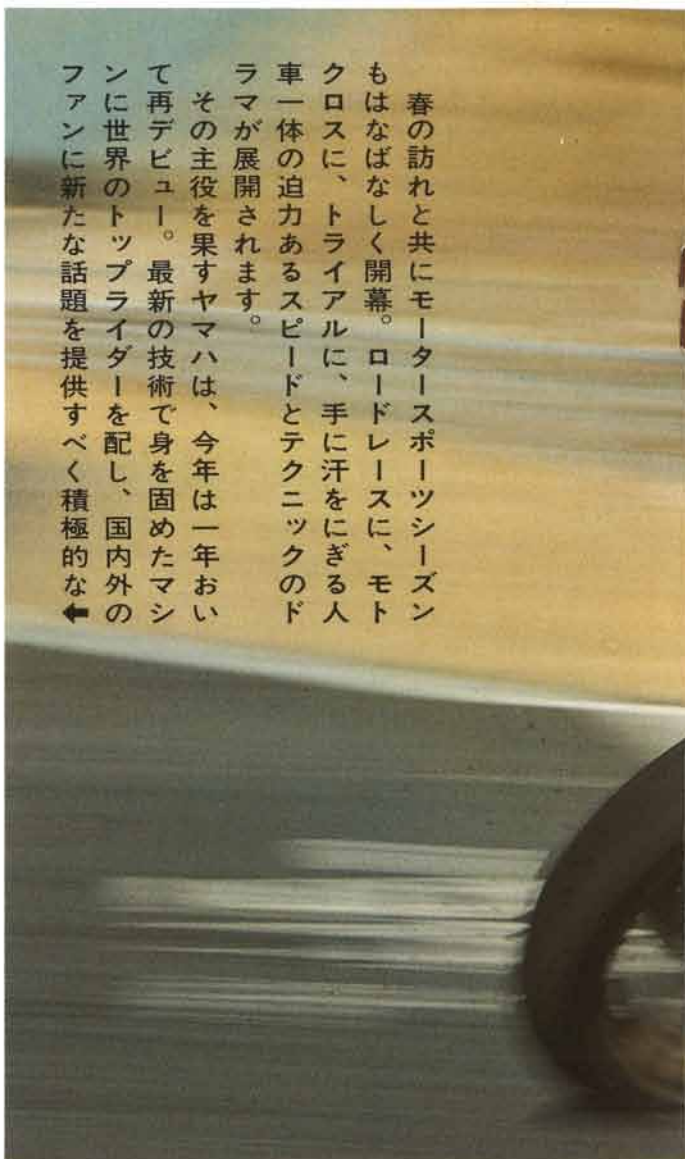


エンジンおよびフレーム構成はYZR750にならい、アルミキャスト3.25-18、3.50/5.75-18の前後輪およびこれを支持するテレスコピックオレオ、モノクロス式スイングアームのサスペンションも基本設計は変りない。ただしボア・ストロークは一昨年度の54mmスクエアから56×50.5mm=497ccとなり、毎分10,500回転で100馬力以上と大きく強化された。ブレーキは前後ともオイルディスクで、前輪はダブル装備。最高速255km/h以上。車重155kg以下。

# 技術の頂点

春の訪れと共にモータースポーツシーズンもはなばなしく開幕。ロードレースに、モトクロスに、トライアルに、手に汗をにぎる人車一体の迫力あるスピードとテクニックのドラマが展開されます。

その主役を果すヤマハは、今年是一年おいて再デビュー。最新の技術で身を固めたマシンに世界のトップライダーを配し、国内外のファンに新たな話題を提供すべく積極的な



金谷 秀夫(HIDEO KANAYA)

全日本選手権ロードレースほかに参加

## YZM400



新しいYZMは、基本的には軽量化とサスペンション性能の向上が大きなポイントだ。82×75mm=396ccのトルクインダクションは空冷で、VM36SSキャブとCDI点火により41馬力以上（毎分7500回転）を発揮、湿式多板クラッチに5段変速機を組合わせて、オフロードの世界に新しい記録をつくる。

## YZM250



高張力鋼管ダブルクレードルのフレームにエヤ+コイルスプリングのフロントフォークとアルミ鍛造スイングアームのモノクロスサスペンションなど基本的な構成はYZM400に準ずる。70×64mm=246ccのトルクインダクションは34PS以上/8000rpmと強化。3.00-21/5.00-18の足はYZM400と共通。

## YZM125



56×50mm=123ccはもちろん水冷のトルクインダクション。VM34SSのキャブを配して24PS以上/10,500rpmに強化されての登場だ。変速は6段。3.00-21、4.10-18のタイヤなど、その基本構成は市販モトクロスサーも同じで、カラーリングも共通化。市販モトクロスサーと相乗的にPR効果をあげる。

←アップローチが約束されています。

もとよりこうしたレース参加の目的は健全なスポーツとしてのレース振興を図るほかにレース体験によって得られる貴重な技術成果を一般市販の生産車に注ぎ、より確かな、よりすぐれた製品を生み出すことにあります。

前ページにひきつづき、ここに技術の頂点をめざした77ヤマハ・ワークスのロードレーサー、モトクロスサーをご紹介します。

お店のお客さまへのセールストークにもぜひお役立てください。

ヘイッキ・ミツコラ(HEIKKI MIKKOLA)  
世界選手権モトクロス500cc級に参加



# オフロードを制す YAMAHA ワークスマシン [2]

ピエール・カールスマーカー (PIERRE KARSMARKERS)  
トランスAMA、アメリカナショナルレース。  
世界選手権モトクロス500cc級に参加



話のパドック



# 話のパドック

うずき、四月は入学、進学、就職に、結婚シーズンともあって人の動きは活発です。とうぜん二商売のほうも活動期です。とくに今年、腰かけて乗れるやさしい乗りもの「パツソル」の発売もあって、お店の忙しさもひときわのことと思います。好評、春のヤマハまつりも最後の追込み。まさに春一番の大車輪といった四月の幕開けです。

## 春一番

暑さ寒さも彼岸まで、とはよくいったもので、関東地区では三月十日に「春一番」が吹きあれて三寒四温もいつしか過ぎ去り、スノーモビルルックともお別れしました。

それにしても今年の冬の寒さはなんと厳しかったことか。スノーモビルルックに身を包んでいても、寒気がビシビシつき刺さってききましたものね、東京でも。それでも、この冬の間、三日とTX500を休めたことはありませんでした。エライでしょう。

閑話休題、ところでこの「春一番」、西高東低の冬將軍の座がくずれて、日本海側に発生した低気圧めがけて吹き込む強い南風のこと。もちろん気温は一時的に急上昇。都会地では看板を吹き飛ばしたり、積雪地では表層なだれを起したり、思いもよらぬトラブルをもたらしますが、春分の日も過ぎていよいよ四月。全国的にご商売のほうに「春一番」、大勝負どころというときです。

## 花見

さて、四月といえばお花見のシーズン。お客さまにせがまれて、どこへ行くのか、お花見ツアーリングなどを企画しているお店も多いことでしょう。

その昔、お花見は「花見の宴」とか「さくら狩り」などといって、お公家さまなどもばらばらおエライ人たちの行楽のひとつとなっていたものが、江戸時代に庶民化されて、いろいろな馳走を重箱につめ、あん、ごま、き

つい春風に、つい誘われて……。世の中ぐつと春めいてまいりました。スプリング・ハズ・カム。月風が吹いて、暖かさを運んできました。どこかの子が隣の子を迎えにきました。もうすぐ春です。彼を誘ってみませんか。いや時は春、「パツソル」に乗って彼を誘ってみてください。



なこなどのダンゴを色どりよく串に刺し、家族、親戚、町内の人々が寄りあつまって花見を楽しむ風習が生れたものといえます。

満開のさくらの花の下で車座になって、喰べ、飲み、唱って一日を楽しく過す、このならわしが現代にもひきつがれているというわけですが、ときどき「トラ」が出現するのは昔も今もいっしょ。花見酒で大トラ、ヘベレケというのは興ざめもいところですが、行楽地にお出かけの際は「トラ」にトラブルことのないようくれぐれもご注意ください。

## 名所

花見ついでに、さくらの名所を紹介すればまず真先に出てくるのは吉野山(奈良)。平

安朝時代からのなごりて、千年を越えた老樹がいまだ健在というからその迫力はまさに壮观。また、それとならぶ名所としては、京都の嵐山、御室、岐阜の霞間谷(かまがたに)、東京の小金井や上野、茨城の桜川、仙台の榴が岡(つつじがおか)があります。そのほか木曾川堤(愛知)や村山・山口貯水池(東京)など枚挙にいとまがありません。なにせさくらは日本の代表的な花、全国津々浦々に名所が存在しているといつてよいでしょう。

## チェリー

名もない道路を走っていて、さくら並木のトンネルに出合ったり、一本の満開のさくらに思わず小休止をとったり、ツーリングごこ

ろをそそられる季節ではあります。

ところで、このさくら、いったいどの位の種類があるのか、手元の百科辞典にもはつきりしたことが記してありません。およそ20ないし30種類とあるのみです。系統別にみると山ざくら系、彼岸ざくら系、それに栽培される染井吉野(そめいよしの)、緋寒ざくらに分けられるそう、日本のさくらには観賞用であるのに対し、中国やヨーロッパのものは果実を突らせるチェリーという別種のものであるといえます。

## サクラ

パツと咲いて、パツと散る、その散りぎわのいさぎよさで、かつては武士道の象徴とされたさくらですが、大道商人の間でサクラといえはこれはまるつきり別の話。芝居小屋ではただ見の客をサクラともいうとか。映画でいえば評判、連チャン十八作という人気ものフーテンの寅さんの妹がさくら。サクラ肉といえは馬肉です。さくらエビ、さくら餅、さくら……まだまだいっぱいあるのです。

## 安全第一

おわりにまじめなところで、四月六日から十五日までは「春の全国交通安全運動」。ヘルメットをかぶろう、定期点検を受けよう、呼びかけをいっ度お客さまへ。

●赤信号 老人 子供 白い杖

これが今年の運転者向けの交通安全標語です。

## 春のヤマハまつり

### 好評

### 実施中!



# スタイル豊富、ヤマハ原付免許教室

## お店に合った開催方法を



▲教室という固苦しさも、講師の話ぶりひとつでこんなになごやかに  
▶受付もご覧のような大盛況



業界に先きがけて始められたヤマハ原付免許教室は早くも9年目。その伝統は、50ccバイクユーザーの急増期を迎えたいま、一段と充実した免許教室としています。そこには合同開催、単独開催、そして自習システムと、お店に、お客さまに合った方法をお選び頂けるスタイル豊富な内容となっています。ここに、合同免許教室を受けられた方、自ら免許教室を開催しようと努力する販売店さんの表情をお伝えするとともに、新しくできた原付免許自習セットをご紹介します。

なお、ヤマハではヤマハ原付免許教室用のテレビCFを作成しました。お店の免許教室PRにあわせてどしどしご活用ください。

### アフタフオローが肝心の合同開催

横田自動車販売(株) 栃木県

ヤマハ特約店の横田自動車さんでは昨年から合同開催を始め、集客や合格率でも大きな成果を収めてきています。そして去る2月13日に足利市の市民会館で行われた合同教室の時には、予想をはるかにオーバーする受講者130名ほどが集まり、急ぎよ会場を2カ所に増やすほどの盛況ぶりでした。

「これだけ多くの人を集めることのできた背景には、出張試験日(県の試験場のある宇都宮市までの交通が不便)とのタイミングがあったこと。それに今まで人集めに販売店さんの店頭で告知ポスターを貼る位しかしていなかったのを、今回はチラシによる大々的なPRをしたことが大きくものを言ったと思います」と話すのは横田自動車の小林宏専務。

小林専務は合同開催の問題点をこう話しています。「合同開催は人集めの告知、会場選定、インストラクターなどの面で単独でする時よりもずっと能率的なわけです。しかしその反面自分の店が窓口になつたお客さまを確実に実売に結びつけることがうまくいっていないお店がある。これを解決するにはなんとと言っても、教室開催後の徹底したアフタフオローが不可欠です。このことは単独開催でも言えることですが、とにかく成績の良いお店は、合同開催





▲人柄の良さを素直に出して模擬講師役を務めるオートショップ別所さん  
 ◀研修に真剣に取りくむみなさん  
 ▼奥さまも大勢参加した津市の研修会（右端が楠山課長）



当日でも、送り迎えはもちろん、会場の設定や昼休みのお手伝いに来ては、お客さまとのコミュニケーションを積極的にしています」  
 そして、小林専務はこれからの50cc時代は知恵と汗を同時に出不さないと乗り切れないと強調しています。

## 50cc時代を迎えて盛り上げる

### 免許教室インストラクター研修会

第一自動車(株) 三重県

「これからは50ccバイク時代、自分の力で免許教室を開催したい」という販売店さんの声を受けて、ヤマハ特約店第一自動車さんでは、販売店さんを対象に免許教室インストラクター研修会を開催しました。これはテクニカルセンター磐田の楠山課長を講師に、3月16、17、18日の3日間、それぞれ四日市市、津市、伊勢市で行われたもので、どの会場にも研修に臨むみなさんの真剣な姿が見られました。

研修の内容は、人前での話し方、免許教室開催の留意点、教則の説明、免許教室の進め方、ツールの紹介、などで、最後には模擬免許教室も行われました。これは出席者が一人ずつ教壇に立って、ひとつの課題を説明するもので、どの方も初めてとはいえ、なかなかの講師ぶり。

そのお一人、津市のオートショップ別所さんの別所一幸社長は一昨年お店を開いたばかり。30才という若さだけにモータースポーツが大好き。開店当初はスポーツ車だけでいけるのではないかと思っていたが、昨年からは50ccバイクの時代だ」ということでガラリと方向転換をなさったという。

「うちでは女房の方が今まで主に免許教室をやってきたのです。月2回、4〜5人を集めての定期開催。それとは別に一人ずつ教えることも。また、自習用カセットの貸出しもしています。私の所ではマンツーマン形式の単独開催がふさわしいと思って、これからは自分でもやってみようと考えているんです」お客さまの99%が50ccユーザーのオートショップ別所さん、これから増々忙がしくなりそうです。

バイク免許のやさしい手ばいり

原付免許自習セットができました

多くの方に貸出してあげましょう



- ☆ヤマハ原付免許教室を受講できない方に
- ☆好きな時に自由に勉強したい方に
- ☆16才になった方に

☆免許教室の予習、復習用に  
☆すでに免許を持っている方の再教育に

原付免許自習セットは、これから原付免許試験を受ける方々に、交通に関する正しい知識を身につけていただくためにつくられたものです。懇切丁寧な解説が吹き込まれているカセットテープを聞きながら、楽しい絵ときテキストをめぐって勉強するシステムで、短い時間で実力が身につきます。

これからお客さまになっていただく方々のために、お店でも二、三セットご用意になって、必要に応じて貸出してあげてはいかがでしょうか。

〔原付免許自習セットの内容〕

つぎの教材がセットになっています。  
※印のものは貸出さずに、販売店さまが保管し、使用します。

- ①カセットテープⅡ三本（約三時間）
- ②絵ときテキストⅡ一冊
- ③練習問題集Ⅱ五十部（総合練習問題の解答記入カード付き）
- ④ケースⅡ一コ
- ※⑤貸出し記録カードⅡ五十枚
- ※⑥総合練習問題採点カード
- ※⑦販売店さま用虎ノ巻Ⅱ一巻

原付免許自習セットの頒布価格は一セット四千円です。ヤマハセールスマンを通じてご注文ください。

免 許 教 室 ・ テ レ ビ C F

新たに  
"免許教室CF"  
が登場

新緑あふれるオーストラリアを背景に、パッソルで八千草薫さんがさわやかな走りを披露するパッソル・テレビCF。パッソル新発売と同時に、早くも茶の間で話題を呼んでいますが、ヤマハではさらにヤマハ原付免許教室PR用のテレビCFを作成いたしました。合同開催の集客、単独開催の告知などお店の免許教室にあわせてご利用いただける"ヤマハ原付免許教室CF"です。

（ご利用の際は、担当のセールスマンにお申しつけください。）



パッソルを囲んで撮影も快調に！



# パツソルで意気あがる ヤマハ奥さまサークル

●ヤマハ長野(株)松本支店

たびたびお知らせしていますように50ccバイクユーザーの約25%が、今では女性によって占められています。またヤマハ原付免許教室を受講される方は、多い所ではその90%近くが家庭の主婦を中心とする女性たち。

こうした傾向にさらに拍車をかけているのが新発売「ヤマハパツソル」です。この話題の新商品パツソルの発売を機に急増する女性客対策として、ぜひ販売店さまの奥さまたちにご協力していただこうと、各地ではさまざまな形で「ヤマハ奥さまサークル」が開かれ、どこでも、積極派奥さまに変身しようという奥さまたちの意気込みが感じられました。

ここに紹介するのはそのひとつ、ヤマハ長野(株)松本支店主催による奥さまサークルです。

## 今こそ、奥さまの王番じや

松本における初めての試みであるヤマハ奥さまサークルは、パツソルの発売を約20日後にした2月23日、市内のグリーンホテルで行われました。

この日も、雪の積もらない松本は快晴にこそ恵まれたものの、真白に雪化粧した周囲の山々から吹きおろす冷たい風で、例年になく寒さに見舞われました。しかし、その寒さにもめげずに参加した熱心なヤマハ奥さまたちは試乗会その他の研修に真剣に取り組みました。

午前10時から始まった研修会は、●パツソル販売と奥さまの役割、●パツソルのセールスポイント ●女性にサイフのヒモを開かせる法 ●クレジットと免許教室の重要性 ●パツソル試乗会 といった内容のもの。

研修会の中で、松本支店の高田支店長は、パツソルによりさらに増え続けるであろう女性ユーザー、また一般ユーザーのためにお店



## 「パッソルでみんな走りたい」

「これまでは、免許もなくほとんどお店には出ませんでした。これを機会に積極的に仕事を手伝いたい」とおっしゃるのは古田商店（古田昭一社長）の奥さま、和子さん。

「今日は良いお話をたくさん聞かれました。特に発見がいろいろあって喜んでます。特にヤマハのバイクの名前の覚え方、クレジットのことなど大変参考になりました。うちは今まで女性のお客さまはあまり多くなかったのですが、パッソルで女性ユーザーを増やしたいと思っています。そして、ぜひパッソルでみなさんと手近なツーリングに行きたいわ。松本の近くには島崎藤村などの史跡もたくさんありますので」

この意気込みを裏づけるように和子さんは3月7日に原付免許試験に合格、そしてすでに知り合いの女性にパッソルの予約セールも始め、手応えは十分とのこと。

の奥さまにやって頂きたいこととして、①売り上げ帳簿、お客さま台帳の管理、②お店の整理、整頓、陳列と装飾、③商品知識（バイクの種類と名前だけでも）、を持つこと、④プライスカード、ポスター、カタログ類の整理、⑤お客さま、特に女性客との応対、⑥社長さんや従業員の方との連絡の円滑化、⑦自身でパッソルに乗ること、などを上げられました。話の内容はかたいものですが、支店長のユーマアをまじえた巧みな理解しやすい話ぶりに、奥さまたちも自然に身を入れての研修ぶりでした。

① パッソル取扱いの要領は  
どうすればいいか  
② 合用免許取得と乗り始めの  
注意点について  
③ 女性客への対応の仕方  
④ 整備の仕方  
⑤ 接客の仕方  
⑥ 商品の知識  
⑦ 安全運転の仕方  
⑧ 事故の防止  
⑨ トラブルの対応  
⑩ 顧客の満足  
⑪ 店舗の管理  
⑫ 商品の陳列  
⑬ 接客の態度  
⑭ 商品の説明  
⑮ 顧客の相談  
⑯ 商品の取り扱い  
⑰ 安全運転の仕方  
⑱ 事故の防止  
⑲ トラブルの対応  
⑳ 顧客の満足



左手にお子さん、右手にペンを持った中村妙子さん。こんな姿も奥さまサークルならではの



仕業点検の仕方を練習する目は真剣そのもの



## 有意義なサークル活動

一方こちらは、かねてから積極派奥さまとして知られるサイクルショップ久保田（久保田竹男社長）さんの奥さま、和美さん。技術講習会に出席したり、免許教室も自ら開催するほどの奥さま。その和美さんはパツソル試乗の感想を「直感的にはセールスポイント通り、それに安定感が素晴らしいわね、そして色がなにより女性にはアピールすると思います」

また、奥さまサークルに関して「同じヤマハを売るものとして、こうした会合に出席することは、とても有意義だと思います。お互いに意見の交換をし合ったり、いろいろな情報を得ることも出来ますので」と話しています。このことには中村自工（中村勝社長）さんの奥さま、妙子さんも「全く同感です。奥さま同志はめったにお会いする機会がないので、もっとコミュニケーションを良くする上でも、このような機会は大切にしたいですね」と大いに賛成といった様子。

妙子さんは、ただ一人着物で出席なさり、パツソルの試乗もなさいました。「何の不便さも感じませんでした。ステップスルーは楽ですね、シートも低いし。走ってもハンドル回りもすごく安定していて、素晴らしいバイクです。私もがんばって働きます」

こうして、パツソルの発売とともに、各地の積極派ヤマハ奥さまたちも「今こそ出番」とはりきっておられます。

春のヤマハまじし

好評

実施中！



## 春三月、モータースポーツ・シーズン開幕

ひと足早くスタートしたトライアルにつづいて春三月の声とともにモトクロス場に、サーキットに活気あふれる若者の姿がよみがえり、本格的なモータースポーツシーズンの開幕です。

国内では三月五、六の両日、モトクロスが谷田部、ロードレースが鈴鹿から全日本選手権シリーズのスタート。世界の注目を集めて国際モータースポーツ界も三月十三日、恒例の「デイトナ200マイル」から熱戦の火ぶたが切られました。

ヤマハ車の若者たちが早くも活躍めざましい全日本、二年ぶりのヤマハファクトリーの復帰でもり上がる世界選手権……  
 ことしも新しいヒーロー、新しい話題を生んで、ヤマハのスポーツ活動が大きな注目を集めています。

### MOTOR SPORTS

★全日本モトクロス第一戦 谷田部大会

## 瀬尾、杉尾のワン・ツー

ルーキー光安も両クラスに大健闘



▶「浜北トレイルランドで一筋に走ったミツコラの走りに刺激された」という杉尾、今年もやる気十分だ。

▲S125ccで地元の声援に十分に応えた瀬尾



▶今年のEJの目になるが、佐藤健二と市販モトクロスサーニユーYZ

今年の全日本モトクロス選手権シリーズも昨年同様、春まだ浅き北関東は茨城県の谷田部町で、三月五、六日のオープンングレースを迎えた。この大会のエントリーは約700台と昨年を大きく上回り、レース内容も充実しており、盛り上がった大会となった。

そこには、セニア125ccクラスで、2位を分けあった瀬尾勝彦、杉尾良文らのヤマハファクトリーチームの活躍もさることながら、新発売されたニューYZで大健闘したヤマハに乗る若手ライダーの走りっぶりも見逃がすことはできない。

これらベテラン、若手が相まわったのヤマハ車勢は、ノビスからセニアまでの10クラス中7クラスを制覇したのである。

一日目の五日はノビスからエキスパートジュニアまでの予選とセニア125ccの決勝が、寒風吹きすさぶ中で行われた。

そのセニア125cc。一周目、瀬尾は10番手、杉尾は最後方と不利なスタート。しかし軽量化とともに、サスペンションの向上がな



# S・ベーカー(YZR750)圧勝!

## ヤマハ驚異の6連覇達成!

された高性能の水冷ファクトリーマシンを巧みに操る両者は、周回ごとに他のマシンを抜き去り、瀬尾は12周目に2位に、杉尾は16周目あたりには4位に浮上した。

この間、トップ争いは的場平(ホンダ)、竹沢正治(カワサキ)の間で続けられていた。この両者の首位攻防戦に加わった瀬尾と杉尾の走りは大いに見せ場を作ったのである。しかし、この見応えあるレース展開も、17周目に瀬尾がトップに躍り出、杉尾が23周目に2位に上がった所で終了。残り4周はこのヤマハの強力コンビの華麗なるランデブー走行が見られたのである。

優勝スチーブ・ベーカー、二位ケニー・ロバーツ、ヤマハYZR750のワンツー・フィニッシュ、さらにヤマハ市販レーサーTZ750モノクロスの片山敬済が三位……今年もまた国際モータースポーツシーズンの開幕を飾る「デイトナ200マイルレース」はヤマハ一色に塗りつぶされた。

第36回「デイトナ200マイルレース」は、三月十三日、米フロリダ州のデイトナスピードウェイで盛大に開催された。

十一日の予選終了後、各ワークスマシンはもとよりプライベート参加の大半を占める'76YZR750のレプリカ「市販TZ750モノクロス」の性能向上によるレースの高速化、これにともなうタイヤバースト等の事故を未然に防ぐため、決勝は100マイル・2ヒートとなった。

第一ヒートの26周、予選から好調のベーカー、ロバーツが快調にレースをリード。終盤かなりのペースダウンにもかかわらず全く危げなく、二位。五十四分二十五秒0のベーカーに、遅れること約三〇秒でロバーツ、そして片山とつづいた。

しかし、予定されていた第2ヒートは突然の豪雨で中止のやむなきに至り、この瞬間に72年のDエムデから始まったヤマハの連勝記録は、ここに六年目を迎えたのだ。片山は日本人最高位。

### いちじるしい若手の成長

翌六日は風も弱まり、曇ひとつない快晴で絶好のモトクロス日和。注目のセニア250ccは午前と午後にかけて2ヒート制で行われた。このレース、両ヒートとも昨年からの好調の波に乗る竹沢に優勝を譲ったものの、ヤマハの瀬尾、杉尾、光安鉄美は両ヒートにそれぞれ2位、3位、4位を占め、ヤマハの層の厚さを示した。

ここで注目されたのは、125ccでも5位と健闘したセニア新人の光安の活躍で、そのルーキーらしからぬレース度胸は、19才のその若さと相まって、見る者にも大いにアピールするものがあつた。

この大会で目立ったのが、光安に代表されるヤマハの若い力であつた。エキスパートジュニアでは250cc優勝、125cc2位の佐藤健二と125cc4位の月岡尚人。ジュニアでは125cc、250ccのダブルウィナーとなつた、いまだ17才の小沢孝である。

今年のモトクロス界もこれらヤマハのライダーたちの活躍で、より一層の盛り上がりを見せることを感じさせた第一戦であつた。

なお、東福寺保雄は昨年痛めた左手首のケガが長びき、シリーズ序盤戦を欠場せざるを得ないのは残念である。

### ★全日本選手権第一戦・ビッグ2&4レース

## 毛利・TZ350大逆転の総合優勝

近年まれに見る大接戦の末ヤマハTZ350を駆る毛利良一(チームカナヤ)がまさに劇的ともいえる大逆転優勝——スリリングなロードレースのダイゴ味を存分に見せつけて今シーズンの全日本ロードレースが開幕した。

谷田部の全日本モトクロスと時を合わせて三月六日、ロードレースは新装なった鈴鹿サーキットで第一戦を迎えた。ジュニアとエキスパートの250cc以上という一レースの変則的な大会。しかもFJ1300、F2の四輪レースとの同時開催である。

三万五千人の大観衆を前に十二時、三〇台が十八周後のゴールを目指す。スタート第一列目はカワサキファクトリーの二台の250に毛利、糟野雅治(フライングドルフィン)そしてジュニアの木下恵司(ブレイメイトRT)の三台のTZ350が並んで、いよいよシグナル青。

スタートよくとび出したのはTZ350の糟野。750ccまでのレースだが、ほとんどが250、350ccマシンだけに後続が一団と

なつて連なっていく。序盤、糟野のTZを和田、清原の二台のカワサキが追い上げる形となった。最終コーナーを和田がトップで駆け抜ける、糟野がストレートで抜きさる。第一コーナーで再び激しいインの突きあい。中盤この接戦から清原が脱落すると変つて毛利が加わってきた。鈴鹿の大小18のコーナーの至る所でまさに手に汗にぎる接戦がつづけられる所を釘づけにしたままレースは終盤に。ライダーボードにされる周囲毎の順位は、単なるスタンド前だけのこと。この三台のせり合いはついに最終コーナーからゴールからゴールまで続いて観衆を完全に魅了した

⑤毛利 ③和田、②糟野 こうしたシーンが中盤からゴールまで続いて観衆を完全に魅了した



ラインまでかけられることとなり、身をい  
っぱいにカワリングに伏せ、アウトからフル  
加速でゴールに駆け込む三台。わずかに毛利  
のTZ350がトップ、コンマ5秒の差で和  
田、さらにおしくも一秒遅れて糟野が三位と  
なっており、四十五分に渡る追熱戦に終止符が打

たれた。

人びとが久しく忘れていた、感動的なレー  
ス。そして市販レーサーTZでみごとファク  
トリーを打破った毛利とTZ350へのひと  
きわ高い拍手が、いつまでもグラウンドスタ  
ンに鳴りひびいていた……

## ★全日本トライアル選手権第一戦 関西大会

### 新星、山本昌也の技さえる！〔ジュニア〕

関西のトライアル界にひとつの新しい星が  
誕生した。二月十三日、奈良県生駒山の旧生  
駒テックで行われた全日本トライアル第一戦  
ジュニア部門に、TY250で圧倒的な技の  
さえを見せた山本昌也選手。昼間は印刷会社  
に勤務、夜は夜間高校に通う、いまだ18才の  
好青年。

トライアルを始めたのは一昨年、かねてか  
らの知人であったエキスパートの南野年明選  
手に手ほどきを受け、若さにものを言わせて  
めきめきと上達、今年になってから関西選手  
権など、この全日本を含め4イベントにいず  
れも優勝、まさに敵なしといった所。

2年ぶりのシリーズ戦の第一戦となったこ  
の日、快晴にこそ恵まれたものの、数日前に  
降った雪がずい所に残り、参加した約80名の  
ライダーを悩ませた。また、15セクションの  
3ラップ制で行われたこの大会、各ラップ90  
分のタイムキーピングがかなりきつ、かな  
りの選手がオーバータイムを取られた。

ヤマハ契約のエキスパート陣では、大月信  
和がマネージャーとして、また畑山和裕は試  
験のためいずれも不出場、木村治男と野田文  
宏に期待が寄せられた。しかし両名とも善戦  
空しく、それぞれ4位、5位に終わった。優勝  
とベストクリーンはいずれも加藤文博（カワ  
サキ）、ランナーアップは近藤博志（ホンダ）。

3位はTYで出場した西田等が入った。  
ジュニアでは前述の山本昌也が、エキスバ  
ートの6位に相当する成績でベストクリーン  
も合わせて文句なしのベストパフォーマンス。



▲TYで健闘よくエキスパート3位の西田等  
▶あどけなさの残る山本、4連勝にうれしそう

「時間の余裕がもう少しあってセクションを  
じっくり見ることが出来たら、もっと良い成  
績が上げられたと思う」と自信のほどを語っ  
ていた。

健全なモータースポーツに深い理解を示す  
両親の温い目に見守られながら、少ない余暇  
に思いきりトライアルで青春を楽しむ山本、  
「今年は全戦に出場したい」とはりきっている。

## 要因追求のステップ

### 良い燃料

不純物の混入していない良質なガソリンと空気の混合ガスを走行状  
態に合った適切な混合比としてエンジンに供給できる状態にあること。  
※良い燃料を供給するための関連部品の整備を完全にする。

### 充分な圧縮

エンジンに供給された混合ガスが充分に圧縮される状態にあること。  
※2サイクルエンジンは1次圧縮と2次圧縮に関連する部品を整備  
し、4サイクルエンジンはバルブ機構を完全にする。

### 良い火花

充分に圧縮され混合ガスへ適切な時期に良い火花で点火される状態  
にあること。  
※各点火装置の関連部品の整備を完全にする。

もなく点火プラグの電極部は熱焼室内にあつて  
高圧化されたところで火花を飛ばすわけで  
すから、それなりに強い火花が要求されるわ  
けで、このために電極部の放電のすき間がき  
められているのです。このすき間が規定より  
広すぎても狭すぎても始動不良、加速不良お  
よび高速失火を起したりします。

さらに点火プラグの絶縁体が汚れていたり  
高圧コードのひび割れ、点火プラグへの接触不  
良なども良い火花を阻害するものです。そし  
て正しい点火時期の問題もあります。

こうしてつきつめていけば、一見、手間が  
かかるようでも、結局は早道です。つまりク  
ィック・サービスの基本というわけです。こ  
うした考え方に経験が次々と重ねられ、その  
ノウハウが蓄積されればもう「鬼に金棒」サ  
ービスの大ベテランの誕生です。

今月はちょっとお題目をととなえすぎました。  
来月は始動不良、アイドル不良について  
話をすすめましょう。また、こんなときはど  
うするといったサービスについての問合わせ  
もお寄せください。



## ミックとヤマハ4000の追い上げに期待

二月十二日例年通りアイルランド戦で開幕した世界選手権トライアルシリーズは、二月十九日英国、二月二十七日ベルギーとすでに序盤三ラウンドを消化した。

これまでの経過では、モンテサワークスマシンのM・ラスメルが好調で、一―三戦のベストパフォーマンスを独占。

その他、ブルタコ、オッサのスペイン製マシンが今年も優勢である。

アムステルダムヤマハモーターN・Vと

契約しているベテランミック・アンドリュウスは、ヤマハのニュー4000でシリーズに参加している。

序盤三ラウンドは17位、10位、10位に終わったが、マシンの調子がでてくる中盤からの追い込みを期待しよう。

なおミックは、世界選手権にフルエントリーするとともに、五月のスコテッシュユ六日間トライアルにも、六度目の優勝を狙って出場する。

## SALES INFORMATION

### 各地で盛況

### 春のヤマハまつり

50ccバイクを中心に春の商戦をリードする恒例の「春のヤマハまつり」は、RD、MRTYのヤマハ50スポーツトリオ、ミニGT50やRD90、TX650……と強力なラインナップの充実と相まって全国で大盛況のうちに展開されています。

いよいよソフトバイク「ヤマハパッソル」



も大きな反響を呼んで新発売。花便りとともに佳境に入った春の商戦を一段と盛り上げています。

買いやすい店頭演出、タイミングをとらえた個性的なセール、免許教室とクレジット販売の拡充……全国各地から威勢のよい話題がつきつぎに寄せられています。お店ではいかがですか？「売れるシーズン」のいまこそ積極的なセールス活動でご商売の飛躍をどうぞ。

### 成果あげた「LP作戦」

〔仙台支店〕この「春のヤマハまつり」の序盤を盛り上げて二月十五日から三月一日まで、仙台支店では「LP作戦第2弾」を展開してきました。

ライセンスとプロスペクトの頭文字を取ったこのセールは、動きの少ない二月とはいえ免許教室で見込客の掘り起こしを、というもので、これも特にヤマハ奥さまの手で実施しよう、という意図を持つもの。

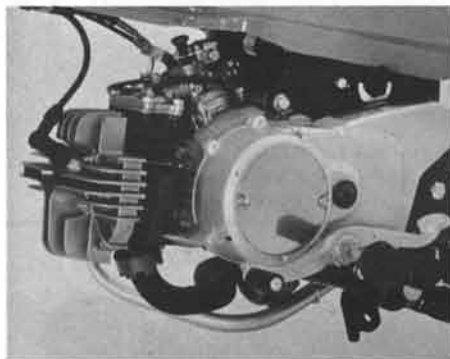
訪問販売や展示試乗会と幅を広げ、見込客発見から予約まで進展したケースも多くみられ、早くも大きな成果を表わしています。

## エンジン不調、その追求

### \* クイックサービス コーナー \*

陽気のよい季節を迎えてバイクの重宝さが再び見直され、今まで納屋？に眠っていた休眠中のバイクも、主人の命によってエンジンに火を飛ばすようになりました。そして、使用ひんどが高まるにつれ、ちょっとした不具合が目につきはじめ、販売店さんの手をわずらわすようになるケースが多くなります。

前歴というか、その使い方はもとより正しい方まで承知していれば、いざというときも適切な判断をくだしやすいのですが、実際にそこまで管理するのは大変なことです。しかし、いざというときも大原則をふまえてかかれば、難題と思われるものも意外と簡単に処理できるものです。



それは何か——。エンジンについていえば①良い燃料 ②十分な圧縮 ③良い火花、それぞれを満足させていけば、エンジンは正常に、調子よくまわるといことです。これをベースに分析していけばよいわけです。

例えば①の良い燃料についていえば、ガソ

リンが入っていればよいというものではありません。ひょっとしたらそのガソリンは昨年の秋に入れた使い残りのままであるかも知れません。当然それはガソリンとしての性能が劣化しており、始動不能もしくは始動困難となるはずで、冬眠させるバイクはガソリンを抜いておくよう指導するのが賢明です。もちろんキャブレターのフロート室のガソリンも。また新しいガソリンであっても、払ったつもの埃が燃料タンクの空気穴を防いでいたり、燃料タンク内に発生した水滴や錆などがおちて燃料コックや燃料パイプをふさいでいけば、これもまた始動不良、出力不足などを起します。

同様なことは③の良い火花についてもいえることです。点火プラグに火が飛ぶからそれでよしというものではありません。いうまで

### 菅生をベースに五店合同のS-L活動スタート

### 大好評！ ミニバイクエンデューロ



〔仙台支店〕 最近に、スポーツランド菅生を擁するヤマハ発動機仙台営業所管内の販売店さんは、日頃から「菅生」を活用した積極的なスポーツレジャー活動を展開してご商売に役立っていますが、トレールショップ武田（村田町）、仙台パドック、ヤマハ黒松（仙台市）、大友輪業（岩沼市）、マコトレジャーハウス（多賀城市）の五店さんは「仙台モーターサイクルスポーツクラブ（SMSC）」を結成より活発な活動を開始して好評です。

この手始めとなつたのが、二月二日、菅生ハイランドでの「2時間ミニバイク・エンデューロレース」80cc以下のバイクによるオフロード耐久レースです。

当日は快晴ながらコースの半分が深い雪におおわれている悪コンディション。しかし、つめかけた六〇台以上の参加者は、寒さをついて汗と泥まみれの大奮闘。東北では初の試みも大盛況で主催された五店のみなさんは、今後の開催に大いに意をよそいでいたものです。

### 静かなブーム、スノースクランブル

雪のひとときが多かった今シーズンは、各地でスノーモビルによるレースや運動会が盛大にひらかれ再びウィンタースポーツの花形として脚光を集めたものです。

#### 冬のお祭り・全日本選手権シリーズ開幕

〔北海道ヤマハ〕全四戦が組まれたMFJ全日本選手権スノースクランブル大会は、第二戦の鷲頂山大会を除き他はすべて北海道での開催となりました。

一月十六日、大和ルスツスキー場での札幌大会こそ延べ60台という参加でしたが、第二戦・知床大会（二月十二・十三日・ウトロ国際スキー場）、第四戦深川大会（二月二十七日

深川市桜山レジャーランド）とシリーズが進むにつれて台数も倍増。

S300M、GS340、GP440のヤマハスノーモビルシリーズが、ファミリー部門、スポーツ部門、モディファイ部門の各レーズに寒さを吹き飛ばすみごとな走りを見せていました。特にここ北海道ではどの大会も地元観光協会とのタイアップが定着し、雪に閉ざされた冬場の「お祭り」として大きなきわいをみせていました。

#### 「走り爽快」スノーモビルの一日

〔高橋商店〕日本の豪雪地帯・新潟県魚沼地方でも、スノーモビルは生活に、レジャーに、

冬の必需品。塩沢町の高喜屋輪店さん（高橋幸雄社長）では、お店のクラブ・チームタカキヤの主催で三月十三日「新潟スノースクランブル」を開催しました。

今年で4年目というこの催しは、同店の息子さんで'77年のスノースクランブル・チャンピオンとなった高橋和雄さんが中心となつてスノーモビルによるウィンタースポーツの普及を目的としたもの。遠く東京、茨城、長野などから延べ一〇〇台近い参加者が集まり、ファミリー、スポーツ、モディファイそして壮年レース、タイムトライアルなど趣向をこらしたレースに豪快な雪煙りを上げて冬のS-Lに興じていました。



地元で「冬のお祭り」として定着した感のある北海道のスノーモビルレース



新潟をはじめ信越、関東にもスノーモビルの根づいファンが多い

### 行楽の春 お客さまとおそろいで菅生へどうぞ!!

## '77SUGOスプリングフェスティバル

- 4月3日～4月24日 春のこどもまつり
- 4月29日～5月5日 スプリングフェスティバル

さあ、心はずむ春。この絶好の季節に新装スポーツランド菅生では、ご家族でも、若いグループでも存分にお楽しみいただける多彩なプログラムを組んでみなさまのご利用をお待ち申し上げております。

左ページの「ビッグロードレース フォーミュラ750」は、この春の菅生のメインイベント。このほかにも野外スポーツあり、モータースポーツあり、そしてロックコンサートあり…と色とりどり。お店の話題に、春のご商売に、この二ヵ月にわたるビッグな菅生のプログラムをご活用ください。

- 〈春のこどもまつり〉
- 春休みマンガ映画大会 4月3、9、10、16、17、23、24の各日
- ジャルダンまつり 4月3日～4月24日
- ジャンボぬいぐるみ全員集合!!
- ちびっこ大運動会 4月17日
- 〈出演〉ジャンボマックス ジャンボコング グレンダイザー
- テニス場オープン記念パーティ 4月24日
- 〈スプリングフェスティバル〉
- 菅生トリム教室 4月29日
- 植木・盆栽市 5月1日～5日
- エキサイトナイトパーティ 5月2日
- 第3回グリーングラスコンサート 5月3日
- 〈出演〉クリエイション カルメンマキ&OZ ガールズメイベリン
- ひらけボンキッキ 5月3日～5日
- 軽スポーツジャンボリイ 5月3日
- ラジコンカーレース 5月5日
- スケードボード東北選手権第1戦 5月8日

# 5月1日(日) SUGO

テレビ中継  
予定

## デイトナの興奮を、いま菅生で!

賞金総額500万円



東北放送開局25周年記念

TBCビッグロードレース

# フォーミュラ750

◆主催：東北放送/MFJ東北スポーツ委員会 ◆協力：スポーツランド菅生

ついに日本でも、夢の<ロードレース>の実現です。

マシンはモーターサイクル技術の結晶ともいえるフォーミュラ750 (501cc~750cc)ばかり。ライダーもずらり日本が世界に誇るトップエキスパートの総登場です。

'77年モータースポーツ界の話題を集めて、いまデイトナの、イモラの、あの迫力と興奮がスポーツランド菅生にくりひろげられるのです。

### タイムスケジュール

4月30日(土)予選  
5月1日(日)決勝

- ①10:00~10:20 フォーミュラ・カートレース決勝
- ②11:00~11:50 フォーミュラ750 第1ヒート決勝
- ③12:00~13:30 青空ヤングフェスティバル
- ④14:00~14:50 フォーミュラ750 第2ヒート決勝
- ⑤18:00~20:00 表彰式典 パーティ (<ぬぎ山荘)

### 4月~5月 スポーツランド菅生 モータースポーツカレンダー

#### 〔4月〕

- 3日 コカ・コーラ杯カートレース (第1戦)  
MFJモトクロス東北選手権第1戦  
第3回ロードライセンススクール
- 10日 第2回菅生カート教室
- 17日 住友海上杯ミニバイクロードレース (第2戦)  
第4回ロードライセンススクール
- 24日 東北フレッシュマンロードレース

#### 〔5月〕

- 2~3日 '77ゴールデンカートレース (全日本第2戦)
- 8日 第5回ロードライセンススクール  
第3回菅生カート教室
- 15日 ミスターバイク杯ミニバイクロードレース (第3戦)  
{ MFJ東北トライアル選手権第2戦  
{ MFJトライアル宮城選手権第2戦
- 22日 第6回ロードライセンススクール
- 29日 東北フレッシュマンロードレース

### 主な出場予定ライダー

<数字はゼッケンNo.>

- ①高井幾次郎 ②金谷秀夫 ③和田正宏 ⑤毛利良一 ⑥河崎裕之 ⑦安良岡健 ⑧阿部孝夫 ⑩清原明彦 ⑱小島英俊 ㉓木山賢吾
- ほかトップライダー多数

### ●お問い合わせ、ご予約は下記へどうぞ

「菅生」東京営業所 〒104 東京都中央区銀座8-9-13 銀座オリエントビル  
ヤマハ発動機株式会社・東京支店内 ☎03(572) 2021  
「菅生」仙台営業所 〒983 仙台市日の出町3-8-36 ヤマハ発動機株式会社・  
仙台支店内 ☎0222(95)8164・8165  
現地連絡先 〒989-14 宮城県柴田郡村田町菅生 ☎022483-3111



**菅生**  
スポーツランド  
SUGO

歌だ 若さだ!

青空ヤングフェスティバル

★TBCラジオ公開放送★



<出演> ザ・リリーズ あいざき進也 林寛子  
<演奏> ブルーノートオーケストラ

# 「心までスイングしそう。私はこのびやか。」 ヤマハクッションミニ24新発売

## YAMAHA cushion mini クッションミニ24

路面の凹凸が身体にじかに伝わってくる自転車。しかし、ヤマハクッションミニ24ならもう大丈夫です。後輪に取り付けられたクッションがショックをきれいに吸収してなめらかな軽快な走りを約束いたします。そして、この「弾まない」ことは、安定のよさにもなるのです。ファミリーミニとしては初めてのタイプ、気持ちまで軽くなってしまう自転車です。さらに、クッションミニには、そのほかにも乗りやすさ使いやすさのための工夫がいっぱい。サドルにも、ブレーキにも、車輪にも……。



new!

●未舗装の道でもなめらかに走れる自転車では初めてのクッション付きセンターサスペンション。後輪に取り付けられたセンター・サスペンション、路面の凹凸がそのまま



ショックとなって乗り手に伝わる従来のミニ・サイクルとは、ひと味もふた味もちがう乗りごころ。車輪が上下巾30mmも動いて、デコボコ道で

も弾むことなく、なめらかに安定よく走れます。

●小柄な方でも安心して乗れる小さめのフレームと、上下に大きく調節できるサドル。

フレームのサイズは小さく、サドル高の上下巾は大きく、しかもワンタッチレバーで調節OK。小柄な方から背の高い方までラクな姿勢でお乗りいただけるよう設計しました。奥さまだけでなくご主人やお子さまにもご利用いただけるファミリー・サイズです。

●安全のための大切なブレーキは、後輪に内括式を採用。

前輪のブレーキは、高速で走るスポーツ車と同じサイドブルキャリア



式を、そして特に大切な後輪には水濡れにも効きめ抜群の音鳴りのしない内括式ブレーキを採用しました。耐久性も折り紙つきです。

●軽く走れる、しなやかなタイヤ。自転車が軽く走れるかどうかはタイヤによるところが殆んど。しなやかで軽いことが大切です。そこでちょっと贅沢ですがやわらかいアメサイドタイヤを採用。普通のミニよりひとまわり大きい車輪径(24インチ)とあいまって、軽快に走れます。

●好きな服装でお乗りください。安心して乗れるフルチェーンケースとドレスガード

チェーンは安全のために丈夫なケースで全面をおおいました。さらに、サドルの下の後輪の部分にもドレスガードを付け、洋服のスソなどがまきこまれないよう配慮してあります。

●夜間も安心して走れる明るいライト。夜間も安心して走れるために、ダイナモ(発電機)は、回転の軽い12極6V3Wの明るいものを採用。さらに

ヘッドライト側面にはリフレクターもついて横からの安全を守ります。



●フロントにはバスケット、リヤにはキャリア。毎日のお買物にたいへん便利です。

暮しに便利なフロントバスケット、重い荷物にびくともしない丈夫なリヤキャリアは、ジュールメッキ仕上げ。クロームメッキよりも耐久性が強く、いつまでもかがやきを失いません。

●安全のための配慮は、ほかにもこんな。

- ①グリップの先端とペダル側面には夜間走行のためのリフレクター付き。
- ②可愛い音の回転ベル。
- ③マッドガードはサビのこないステンレス製。先端はビニールでカバー。
- ④ネジ止めの部分は、すべてゆるみ止めナットを使用。
- ⑤盗難防止の錠前は落下防止金具付き。



カラー パールホワイト ライトグリーン

標準現金価格 ¥39,800

CM特別企画

さわやかに豪州を走る八千草薫



## 豪州・シドニーの夏

日本の一月 あちらは盛夏である。濃い緑 白い壁が目を射るようにまぶしい。が 日本のように酷暑という感じはない。空気がカラッと乾いているせいかもしれない。夜になると寒いくらいの気候である。



## 八千草薫 街なかを走る

シドニーは 左側通行である。日本と同じ。フィルムでは意外にスピード感がある走りだが実際は時速三十\*。ヤマハ・パツソルの最高時速である。背景が迫っているため思わぬほどのスピード感を

生んでいる。にこやかに走る彼女 免許は取り立ててある。昨年の暮に三日間の練習で 皆伝の腕前。おしとやかさが代名詞の彼女の意外な一面でもある。





シドニーに

魅せられた八千草薫

ロケは シドニーの北郊外 閑静な住宅街で行なわれた。玄関から道路に続く前庭には 芝が敷きつめられ 色とりどりの花が咲き乱れている。それに 車が少ないからロケにはびったり。

パツソルのまわりには 近所のわんぱくたちが集まり ワイワイガヤガヤ 彼女が声を掛くと ポーッと赤くなるひと幕も：。明るく フランクな人びと 自然に調和した家並 すっかりシドニーが気に入った八千草薫である。



ソフトバイク・ヤマハ パツソル  
「八千草薫」編



やさしいから  
好きです。



新発売

ソフトバイク

**YAMAHA**  
パッソル  
**passol**

ヤマハ・パッソルS50標準現金価格¥69,800

●ヘルメットをかぶりましょう ●定期点検をうけましょう



八千草薫のやさしさは  
パッソルのやさしさ

パッソルの運転の「やさしさ」を、イメージ化しようというのがCMの狙い。即座に名前のあがったのが彼女。やさしい女性のシンボルなのである。

CMソングがレコード化

このCMのもうひとつの特徴は、バックに流れる曲。ハイファイセットが歌う「風の街」(仮題)が四月下旬にレコード化される。

